

第105回教育研究評議会議事要録

日 時 平成25年7月8日(月) 14時00分開会～15時25分閉会

場 所 本部5階大会議室

欠席者 出口評議員, 大谷評議員

陪席者 山崎監事

議事に先立ち、第104回教育研究評議会並びに6月17日及び6月26日開催の臨時教育研究評議会の議事要録が承認された。

議題1. 島根大学山陰法務教育研究センター(仮称)設置準備室の設置について

朝田法務研究科長から、6月26日の臨時教育研究評議会以降の法務研究科の連合化に向けた動きについて報告があった。その後、塩飽理事から資料に基づき、山陰法務教育研究センター(仮称)設置のための準備室の設置について、準備室での検討事項及び室員構成等の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

議題2. 島根大学における大学発ベンチャーの認定に関する規則の制定について

竹内理事から資料に基づき、大学発ベンチャーの認定に関する規則の制定について、趣旨、制定内容等の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

議題3. 島根大学松江キャンパス環境マネジメントシステム改善委員会規則の制定等について

辻理事から資料に基づき、これまでの環境マネジメントシステムを見直し、松江キャンパスにおける独自のスマートなシステムを目指す「松江キャンパス環境マネジメント改善委員会規則」の制定について、趣旨、制定内容等の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

また、辻理事から、今夏の節電への取組みについて協力依頼があった。

報告事項

報告事項2. 辻理事から資料に基づき、6月20日に開催された国立大学法人学長・機構長会議で文部科学省から示された「今後の国立大学の機能強化に向けての考え方」及び国立大学改革のロードマップについて報告があった。その後、塩飽理事から、地域卒等本学の特色を加え文部科学省へ提出した医学系分野のミッションの再定義について報告があり、肥後理事から、教員養成分野のミッションの再定義について、文部科学省の基本的な考え方及び本学に示された素案について報告があった。

報告事項3. 塩飽理事から資料に基づき、平成25年度計画に対する進捗状況の中間とりまとめを、9月末を期限として実施する旨報告があった。

報告事項4. 辻理事から資料に基づき、平成24事業年度決算について、貸借対照表、損益計算書、財務諸表の概要等について報告があった。

報告事項5. 辻理事から資料に基づき、文部科学省の平成26年度概算要求の考え方、本学が概算要求する特別経費、施設整備事業等について報告があり、今後、要求順位を付して提出する旨説明があった。

報告事項 6. 辻理事から資料に基づき，平成 25 年度戦略的経費のうち，継続分を除く新規事業への配分について報告があった。

報告事項 7. 竹内理事から資料に基づき，ケント州立大学と締結した学生交流及び研究者交流に関する協定書覚書について報告があった。